



公益財団法人 宮城県対がん協会

ともしび

TOMOSHIBI

新がん検診センター

当協会の
特 色

- 高い精密検査受診率と高い早期がん発見率
- 専門医療機関紹介
- 高い信頼性に基づく精度管理
- 一貫したデータ管理



CONTENTS

- 2 ご挨拶
- 3 新がん検診センター医療機器整備
- 4 増築工事に寄せて
- 5 新がん検診センター フロアコンセプト
- 8 新がん検診センター フロアマップ
- 9 写真で見る新がん検診センター
建設工事経過
- 11 日本財団医療機器助成
- 12 日本初 がん検診センターの歴史
- 13 新がん検診センター建設募金名簿



ご挨拶

公益財団法人
宮城県対がん協会
会長 下瀬川 徹



新がん検診センター完成

盛夏の季節を迎え、生命が躍動する季節となりました。皆様におかれましては、お変わりなくご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、報道等でご存知の方が多いと思いますが、事業想起から4年半超を経て、当協会念願の新がん検診センターが完成し、4月5日にオープンしました。素晴らしい施設と最新の画像機器を備えた新センターで、快適かつ安心できるがん検診サービスを提供できることは、私ども協会職員にとりましてこの上ない喜びです。新センター建設事業にご支援いただきました多くの皆様、設計施工を担当していただきました建築関係の方々に心より御礼申し上げます。また、日本財団様からは貴重な寄付を賜り、最新の医療機器を数多く備えることができました。新がん検診センターのコンセプトである「次世代型がん検診」の実践に必要な技術的手段を与えていただいたと深く感謝申し上げます。

当協会は初代会長の故黒川利雄先生により、当時国民病と言われた胃がんを早期に発見し、一人でも多くの命を救うため1958年に設立されました。1960年には胃がん検診車による集団検診を全国に先駆けて開始し、その後、子宮がん、乳がん、大腸がんなど各種がん検診へと発展させ、宮城県民の保健福祉の向上に大きく貢献してまいりました。その活動の拠点となったのが1968年に建設された国内初のがん検診センターでした。1981年には、がん検診の普及や検診の多様化による

受診者増に対応するため、現在の地に移転し40年以上にわたり、その使命を果たしてきました。当協会のがん検診の特徴は、1次検診と精密検査の計画と実施、精査結果の把握、自治体への報告までを一括管理する「宮城方式」と呼ばれる精度管理体系により、エビデンスに基づいた質の高いがん検診を提供し続けている点にあります。

わが国のがん検診は近年大きな転換期にあると感じます。胃がん検診においては従来のX線検診に加えて内視鏡検診が導入され、社会的には婦人科がん検診の重要性が強く認識されるようになってまいりました。一方では、生活様式の変化等による大腸がんの増加、そして日本の急激な人口減少、高齢化は予想を超えるスピードで進んでいます。これらの課題に挑戦すべく、新がん検診センターは「次世代型のがん検診」を展開すべく建設されました。1階は人間ドックなどがん・生活習慣病健診のフロア、2階は上部内視鏡室6室、下部内視鏡室2室、緊急処置室1室を備えた内視鏡検査専用フロア、3階は婦人科がん検診の専用フロアとし、それぞれの機能をフロアごとに集約し、受診者がわかりやすく安心かつ快適に検診が受けられるよう配慮しました。

私どもは、新がん検診センターの完成を契機として、大きな転換期を迎える日本のがん検診に新たな方向性を示すモデルとなるよう、夢と希望を持ちがん検診事業に一層励みたいと考えております。皆様におかれましては、今後も変わらぬご支援とご指導をお願い申し上げます。

新がん検診センター 医療機器整備

公益財団法人
宮城県対がん協会
がん検診センター
所長 加藤 勝章



この度、日本財団様をはじめ多くの方々からの多大なるご支援のもと、新センターで使用する最新の機器を整備することができましたので、ご紹介申し上げます。

1階は、がん・生活習慣病健診フロアで、いわゆる人間ドックを行うフロアです。当協会はがん検診を専門としていますので、その特性を活かし、人間ドックや職域のがん検診においても対策型と同様の精度管理を行い、精度の高い検診を提供することを目指しています。

がん対策において、今後大きな課題となるのが、肺がんをはじめとする肝胆膵領域のがん対策です。胆膵領域、特に肺がんの2次予防対策は、今回整備した高性能の超音波機器を用いることで、肺がんなどの早期発見に結びつく所見の拾い上げも可能になることが期待されます。当協会は肝胆膵関係の専門医による外来も開設し、東北大学などの研究機関や市内の専門医療機関と連繋して、将来的には胆膵領域のがん検診の体系化と社会実装を目指しています。

肺がん検診については、AIによる読影支援を組み入れたX線装置を新たに導入しました。CT装置も高処理能の最新装置を導入しましたので、低線量肺CT検査による肺がんスクリーニングや精密CT検査にも効率よく対応できるようになりました。

胃X線透視装置は、より精緻な画像を撮影できるFPD装置に更新しました。胃内視鏡検査が拡大してきているとはいえ、胃X線検査は未だ重要な検診インフラです。今後は、巡回バス検診から環境の整った新がん検診センターでの胃X線検査の受け入れを拡充していきます。

2階フロアは、胃X線検査から切り替わりが進む胃内視鏡検査と今後の大腸内視鏡検査の導入も視野に入れて、全国でも先駆けとなる、がん検診に特化した消化器内視鏡検診センターを開設しました。

上部消化管内視鏡検査では、最新の内視鏡システム6台で稼動予定です。当協会では、経鼻内視鏡に使用可能な極細径内視鏡を採用して検査の苦痛の軽減を図るとともに、AIによる診断支援装置を

導入して診断精度の向上を図っています。大腸内視鏡検査も最新装置を新たに2台導入し、拡大観察や特殊光観察のほか、外来でのコールドポリペクトミーなども実施できるようになっています。各内視鏡室は、受診者の皆様が不安なく検査を受けられるように配慮した設計となっています。さらに、当協会と対策型胃内視鏡検査に参画する県内各所の医療機関とをオンラインで連結し、内視鏡検診画像のダブルチェックを遠隔読影を行うとともに、胃X線検査を含めた全ての検診履歴を個別に一元的に管理する次世代型の精度管理センターとしての機能を担うことも大きな特徴です。

3階は、女性のためのがん検診フロアです。

新センターでは、乳がんや子宮頸がん検診がワンフロアで受診できる女性のためのがん検診フロアを開設し、新たなマンモグラフィー装置や乳腺エコー装置を整備するとともに、HPV検査なども実施します。さらに、このフロアには、キッズスペースやパウダールームを設置し、女性ががん検診を受けやすい環境を整備しました。このフロアでは、一般住民の乳がん検診や子宮頸がん検診の受診者も受け入れることにしており、女性のがん検診受診率向上に貢献することを目指しています。

また、新センターでは、子宮がんや乳がんの一次検診だけでなく、専門医による精密検査や経過観察を行います。特に、婦人科領域では、常勤の婦人科専門医による専門性を活かした高度な診療体制を構築しました。これも新センターの大きな特徴です。

新センターでは、創設以来培ってきました宮城方式と呼ばれるすべての検診プロセスを一元管理する精度管理システムを堅持し、東北大学病院をはじめとする市内の専門医療機関と連繋し、発見した癌を適切な治療が受けられる医療機関に確実に誘導する体制を構築しています。さらに、DX化による業務の効率化やAI診断システムの導入などによる精度向上を図り、受診者データの個別一元管理、オンライン遠隔読影体制、広域医療連繋を特色とした次世代型がん検診センターとして、県民の健康増進とがん征圧へ向けた付託に応えたいと考えています。

新がん検診センター増築工事に寄せて



この度は宮城県対がん協会がん検診センター増築棟の完成に続き、既存棟の改修工事が無事完了したこと、弊社としましても大変喜ばしく、施工者を代表して心よりお祝い申し上げます。

宮城県対がん協会様は、1958年に当時の黒川利雄東北大学総長の「がんで亡くなる人をひとりでもなくしたい」という思いから創設されて以来、半世紀以上にわたり、がん知識の普及啓発、検診の推進のために牽引的立場で取り組まれておられ、がん検診の更なる普及・浸透に寄与する大変意義深い今回の事業に参画させていただけたことは施工者として誠に光栄に存じます。

2022年11月に本工事を着工して以来、共同企業体パートナーでもあるケーアンドイー株式会社と緊密な連携を図りながら、「内視鏡検査・婦人科系に強い施設として専門的かつ高付加価値な施設を目指す」という新がん検診センターのコンセプトを実現できるよう株式会社山下PMC様や株式会社昭和設計様のご指導のもと、品質管理と安全の確保を最優先に工事を進めてまいりました。工事施工にあたりましては、宮城県対がん協会様をはじめ関係者の方々のご理解とご協力により無事工期内に工事を完成させることができましたこと、改めて感謝申し上げます。

宮城県対がん協会様が建物を末永く快適にお使いいただけますよう、当社のグループビジョンにある、「そこに集う人、そこを使う人が満足し続けられる品質”しあわせ品質”」をお届けするために、万全なアフターサービス体制にて対応させていただく所存でございますので、今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後となりますが、宮城県対がん協会様の益々のご発展とご関係の皆さまのご健勝を心より祈念いたしまして、お祝いとお礼のご挨拶とさせていただきます。

この度は誠におめでとうございます。

株式会社熊谷組 東北支店
常務執行役員支店長 柏原 貴彦

1F がん・生活習慣病健診フロア



健康診断や人間ドック等を行うフロアです。時間予約制を導入し、できるだけ待ち時間を少なくしたスムースな検査の実施を図ります。また、企業や協会けんぽなどの健診に付随して行うがん検診は、精度が高い検査であることはもちろんですが、精密検査に該当した方に対する受診案内や精検結果の追跡など精度管理にも力を入れております。

当センターではがんの疑いのある方に対する精密検査を自施設でも実施しておりますが、精密検査を受けて治療が必要な疾患が見つかった場合は東北大学病院や県内の拠点病院と連携して最適な治療を受けてもらえる体制を作っています。病気を見つけることから治療のための専門医療機関への紹介まで一貫して実施できることが当協会の大きな特徴です。

主な設備紹介



▶ 胃部X線撮影装置
■キヤノンメディカルシステムズ株



▶ 胸部X線撮影装置・AI読影補助
■富士フィルムヘルスケア株



▶ 腹部超音波診断装置
■富士フィルムヘルスケア株



▶ CT撮影装置
■キヤノンメディカルシステムズ株

2F

消化器内視鏡フロア



消化器内視鏡検診センターは上部消化管内視鏡検査が6室、下部消化管内視鏡検査が2室で、検診専門の医療機関としては国内でも有数の規模となります。上部消化管内視鏡検査は、全て経鼻挿入も可能な極細径内視鏡を用い、内視鏡挿入時の苦痛や咽頭反射の軽減を図ります。最新の極細径内視鏡は通常系の内視鏡と同等の良好な画質が得られるようになっており、特殊光を用いた画像強調観察も可能となっています。さらに、新がん検診センターではAI診断装置を導入し、検査精度の向上に努めます。大腸内視鏡検査については、上部と同じく最新機器を導入し、検査の苦痛軽減に努めます。近隣の方々であれば、小さなポリープなどがあればその場で切除するコールドポリペクトミーにも対応できるように体制を整備しています。

3F

女性のためのがん検診フロア



乳がん検診と子宮頸がん検診が一度に受けられます。キッズスペースも設けてあり、お子様連れでもがん検診が受けられるようになっています。子宮がん検診については、2023年度より婦人科の専門医として東北大學名誉教授の伊藤潔先生が当協会の細胞診センター長として赴任され、スクリーニングだけでなく精密検査も含めて国内でもトップクラスの精度の高い検診体制が整いました。

婦人科の専門医が常勤している検査機関は国内でも数少なく、こうした点も新がん検診センターの大きな特色となっています。

主な設備紹介



▶ AI搭載
極細径上部
内視鏡
撮影装置
■富士フィルムメディカル株



▶ 下部内視鏡
撮影装置
■オリンパス株



▶ 内視鏡洗浄装置
■オリンパス株



▶ 子宮がん検診診察台
■タカラベルモント株



▶ 乳房X線撮影装置
■富士フィルムメディカル株

◆ 女性の検診をサポートする各種設備 ◆



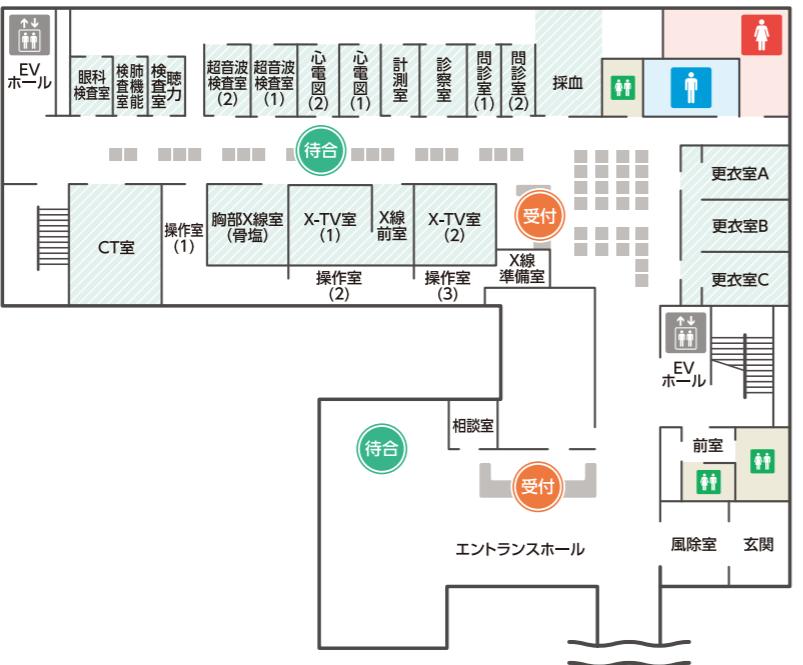
▶ パウダールーム



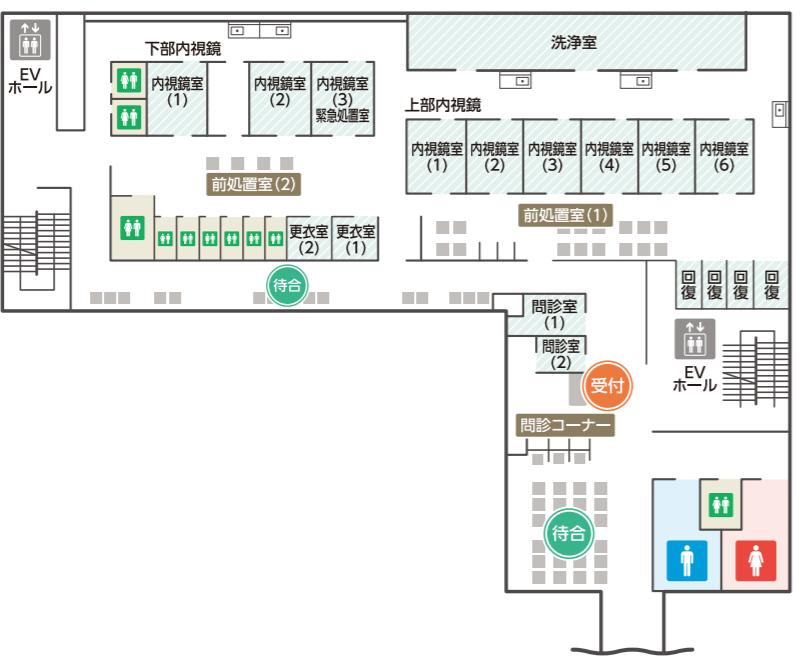
▶ キッズコーナー

新がん検診センター フロアマップ

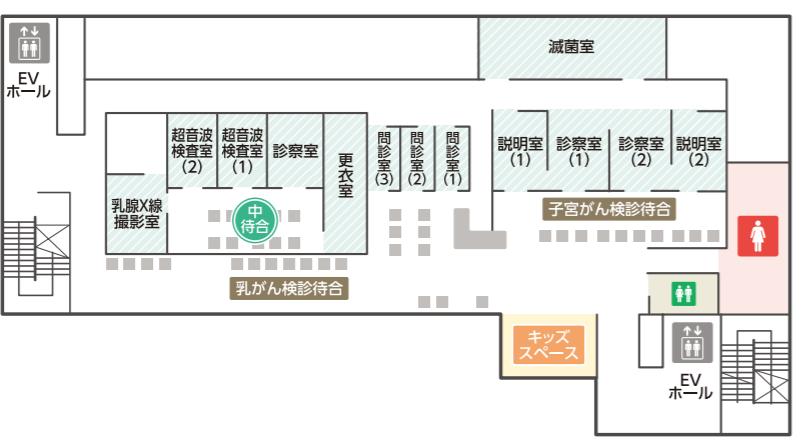
1F



2F



3F



- 女性専用トイレ
- 男性専用トイレ
- 男女共用トイレ

写真で見る建築中の 新がん検診センター工事進捗状況



2022年11月1日 ■起工式



2022年11月1日 ■起工式



2023年5月1日 ■1階躯体工事



2023年6月30日 ■2階躯体工事



2023年8月1日 ■3階躯体工事



2023年10月1日 ■屋上工事



2023年10月5日 ■1階内部



2023年10月5日 ■2階内部

資料提供…熊谷組



2023年10月5日 ■3階内部



■1階エントランス



2024年3月27日 ■完成披露式



2024年3月27日 ■完成披露式



■がん検診センター 全景



■正面玄関前ロータリー

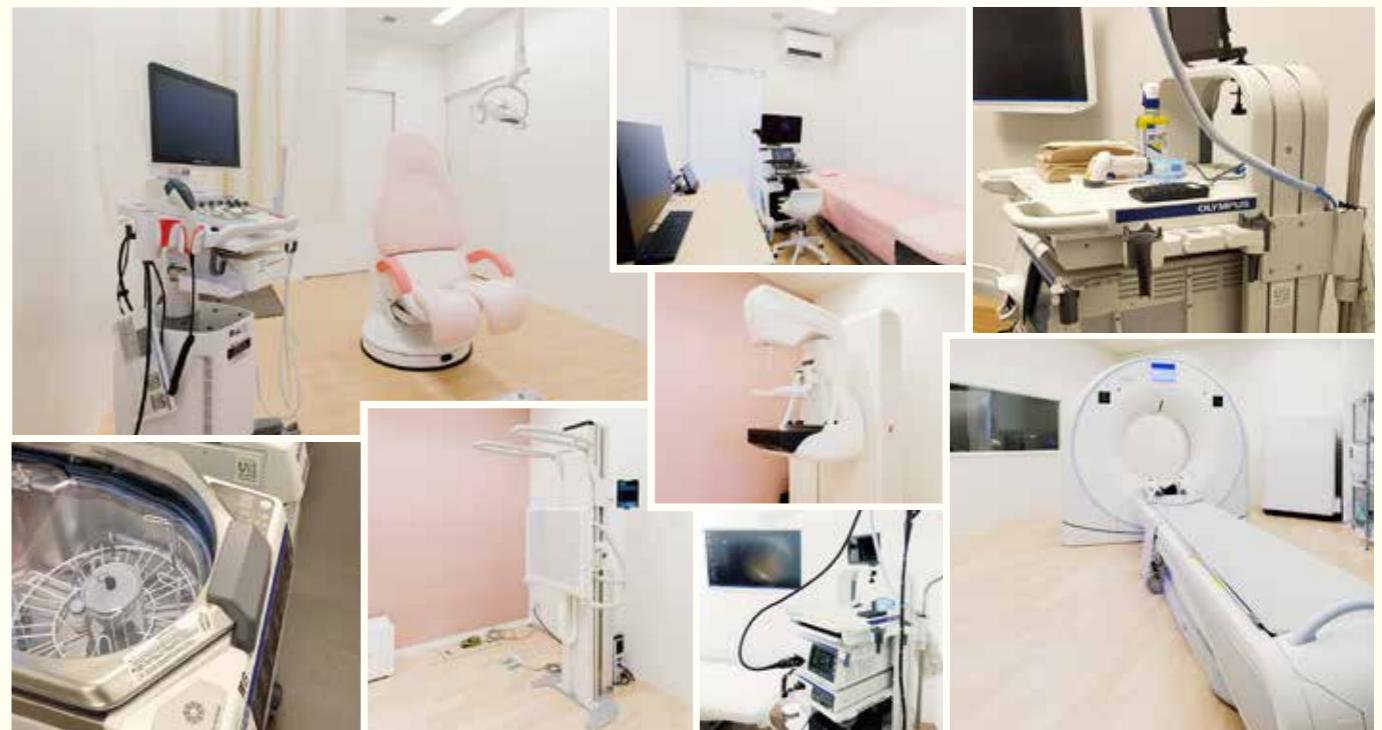
2024年6月29日・30日 ■新がん検診センター内覧会



公益財団法人
宮城県対がん協会
新がん検診センター

日本財団医療機器助成

新がん検診センターの建設にあたり
日本財団様から多くの医療機器の助成を賜りました。



胃部X線装置・FPDマンモグラフィ装置・胸部X線装置・腹部超音波診断装置
80列全身用X線CT装置・デジタルX線TV装置・胃部内視鏡装置一式・内視鏡洗浄消毒装置
産婦人科検診台・婦人科超音波診断装置・診療用ライト・乳腺超音波診断装置
大腸内視鏡装置一式

日本初 がん検診センターの歴史

初代がん検診センター（以下センター）は、当協会創立10周年にあたる昭和43年（1968年）に、日本で初めてとなる民間のがん検診センターとして建てられました。建設にあたっては「がん集団検診の出張基地」「精密検査施設」「市内の施設検査の場」「がんに関する情報センター」「がん専門技術者の研修の場」といった目的が掲げられました。当協会30周年記念誌によれば、「このセンターは、全国的に初めてのもので厚生省（現厚生労働省）は早速研究班を組織して、実際に見学し、その必要性を評価し、その後全国の検診センターの建設の指導基準とした。」とあります。また、建設に際し、当時の伊澤平勝副会長が個人所有の土地を廉価でお譲りくださいり、施工を担当した石井組様も前例の無い建築物に試行錯誤し、「資金的にも、非常に無理な注文にこたえてくださった」と記録されています。建設の原資となった宮城県内外からの多額のご寄付など、この日本初の施設へ大きな期待が寄せられたことがうかがわれます。

2代目のセンターは、がん検診の普及や検診の多様化による受診者増に対応するため、昭和56年（1981年）に初代センターの南東に位置する現在の地に移りました。当初は胃がん検診部門と子宮がん検診部門を分離して、細胞診センターを単独で建設する案も議論されましたが、理事会では「将来の検診センターとして総合的に考えるべきである」との意見がまとめられ、伊澤平勝、阿部哲男両副会長が建設用地の確保に奔走されました。幸いにも斎川慶一郎理事が建設用地を譲渡くださいり建設が実現しました。平成元年（1989年）には3階部分増築、平成12年（2000年）には事務局をがん検診センターに併設し移転。

そして3代目となる新センターもまた、隣接の五十嵐産婦人科様の土地を取得したことでの建設が可能となりました。新しいモダリティやバリアフリー化への対応など時代の要請に応えるべく、これまでの目的や使命を踏まえた上で、「人間ドック」、「消化器内視鏡検診」、「女性のための検診」を建設の柱に、ケーアンドイー様、熊谷組様、昭和設計様の設計施工のもとに次世代型のがん検診センターとして建設されました。



日本初のがん検診センター。現在は専用駐車場となり、「がん集団検査発祥の地の碑」が建っています。



2代目のがん検診センター。昭和58年（1983）年には、常陸宮殿下がご視察されました。



2代目がん検診センター駐車場を活用し、3代目の新がん検診センター棟を増築。令和6年（2024年）4月開所。

センター募金をいただいた法人・個人

2017年～2024年5月31日まで受付分
順不同・敬称略
寄付当時の所属で名簿の記載をさせていただきました。

■法人

東北発電工業株式会社、株式会社東北共立、株式会社日本旅行東北、仙台商工会議所、学校法人仙台育英学園、株式会社佐々啓、(株)藤崎、(株)三陸新報社、アツミ自動車株式会社、カイリク株式会社、宮城商事株式会社、(株)銀座薬局、株式会社新日電業商会、(株)三株園茶舗、(有)五橋商事、アルプスアルパイン株式会社、カメイ株式会社、カメイ物流サービス株式会社、株式会社T・D・C、株式会社あさの、株式会社工コ一設備工業、株式会社ひまわり薬局、株式会社羽田電機工業所、株式会社佐々直、株式会社仙台放送、株式会社東日本放送、株式会社ダイコクヤ、株式会社小山商会、株式会社仙台カントリークラブ、気仙沼商工会議所、気仙沼窯業株式会社、宮城十條林産株式会社、宮城石灰工業株式会社、古川商工会議所、松林商事株式会社、上西産業株式会社、菅甚建設株式会社、仙台市防災安全協会、東北放送株式会社、熱海建設株式会社、有限会社ふじや千舟、涌谷観光株式会社、株式会社佐浦、アフラック 仙台総合支社、デュプロ株式会社 仙台営業所、マルニ食品株式会社 代表取締役 二階堂玲子、井ヶ田製茶株式会社 代表取締役 今野克二、一般社団法人あかざ、塩釜商工会議所 会頭 桑原茂、学校法人菅原学園 理事長 菅原一博、学校法人明和学園 いづみ高等支援学校 理事長 遠藤正敬、株式会社リバーヴ 代表取締役 小野寺光広、株式会社東北保険グループ 代表取締役 佐藤秀樹、志津川オリエント工業株式会社 代表取締役 高橋長慎、石巻信用金庫 理事長 明石圭生、仙台一番町やながわ歯科 梁川誠郎、仙台和光純薬株式会社 代表取締役 太田三郎、東北特殊工業株式会社 代表取締役 赤間一司、有限会社サトー孔版印刷 代表取締役 佐藤雄二、株式会社 橋本タイヤサービス

■議会

石巻市議会議員会・南三陸町議会議員会・白石市議会事務局・栗原市議会・女川町議会事務局・名取市議会議員会・塩竈市議会・大和町議会・東松島市議会・亘理町議会議員会・多賀城市議会・丸森町議会・松島町議会・蔵王町議会・美里町議会・村田町議会・大衡村議会・涌谷町議会・七ヶ宿町議会

岩沼市議会

田村宏、高梨明美、飯塚悦男、布田惠美、高橋光孝

山元町議会

阿部均、伊藤貞悦、遠藤龍之、岩佐孝子、岩佐秀一、岩佐哲也、菊地康彦、大和晴美、竹内和彦、渡邊千恵美、品堀栄洋、高橋建夫、高橋眞理子

大郷町議会

吉田耕大、高橋重信、佐藤千加雄、佐藤牧、若生寛、石垣正博、石川良彦、石川壽和、赤間茂幸、千葉勇治、大友三男、田中みつ子、熱海文義、和賀直義

■特定

同和警備株式会社、チバ器械株式会社、株式会社ビー・プロ、杜の都信用金庫、カガワ印刷株式会社、株式会社イート、合資会社中北車体工作所、七十七リース株式会社、有限会社タニウチ印刷、株式会社トヨタレンタリース宮城、(有)村山自動車、イシイ株式会社 代表取締役 石井吉雄、オリオシステム株式会社 代表取締役 志賀勝雄、カイゲンファーマ株式会社 仙台営業所、協業組合 仙台清掃公社 理事長 山田政彦

■農協

JA仙台、JAみやぎ登米、JAみやぎ仙南、JA加美よつば、全国農業協同組合連合会宮城県本部、JA古川、JAみやぎ亘理、JA名取岩沼、全国共済農業協同組合連合会宮城県本部、JA岩沼市、農林中央金庫仙台支店、JA宮城中央会、(株)宮城県農協情報センター

■医師会

仙台市医師会

あんどうクリニック、古田隆史、森元富造、大方俊樹、湯村医院、遊佐明、石田一彦、樋渡信夫、妹尾重晴、ゆうき婦人科産科クリニック、菊地亮介、山下和良、氏家裕明、小野寺英朗、中田内科胃腸科医院、佐藤彰、山崎日出雄、永沼

昭太郎、角田英樹、五十嵐稔、今井克彦、佐藤俊裕、佐藤茂、森俊彦、仙台産業医科診療所、泉ヶ丘クリニック、大内明夫、丹野恭夫、椎葉健一、田勢亨、武山恒男、堀克孝、野口謙治、齋藤親弘、作山昌則、新井宣博、(医)松田会 八木山内科・皮膚科クリニック、高橋剛、五十嵐司、大瀧忠、橋本志奈子、佐藤聰二郎、榛澤清昭、倉片三千代、目黒由紀、阿部慎哉、矢田部宏一、奥口文宣、結城豊彦、國井周太郎、医療法人 社団 杏仁会 河原町病院、本島正、日向野修一、高梨芳崇、野口哲也、医療法人 有麟堂 堀田内科、吉田仁秋、佐藤裕也、医療法人社団 三好耳鼻咽喉科クリニック、医療法人社団 仙台腎泌尿器科、浅沼孝和、嘉数太郎、小林茂樹、阿部薰夫、医療法人社団 北仁会 北川医院、松田惠三郎、井上廉、目黒泰一郎、一般財団法人 広南会 広南病院、柴原義博、角田記念 ちえこ・ゆきかレディースクリニック、菊地徹、助川泉、公益財団法人 仙台市医療センター 仙台オープン病院、渡邊浩光、今井豪、今野豊、佐藤玄徳、一迫理恵、松永弦、松尾兼幸、菅原克明、清水雅行、今村幹雄、千葉守、草野仁、太田憲道、黒澤孝成、相田重光、熊谷均、大澤寛寿、棚橋善克、町田晶子、長池文康、長島道夫、本多博、伊藤賢司、馬場安彦、鈴木雅貴、西抜和喜夫、渡辺新吉、高橋克、医療法人社団 村口きよ女性クリニック、富沢南とだクリニック

白石市医師会

一般社団法人 白石市医師会、公立刈田総合病院、(医)梅津内科医院、大泉記念病院、小松和久、佐藤恒明

柴田郡医師会

一般社団法人 柴田郡医師会、猪股芳文、みやぎ県南中核病院、甘糟仁、宮上順志、伊藤辰夫、みやぎ県南中核病院附属村田診療所、庄司則文、山家誠、大沼勝、平井完史

岩沼市医師会

一般社団法人 岩沼市医師会、町田幸雄、有田大作、板橋隆三、医療法人五葉会 山本クリニック、医療法人社団みやぎ清耀会 緑の里クリニック

角田市医師会

一般社団法人 角田市医師会、医療法人 安達同済会 同済病院

塩釜医師会

今井信行、佐々木泰夫、藤原竹彦、及川潤一、医療法人敬仁会遠藤医院 遠藤マタニティクリニック、遠藤英敬、医療法人 平樹会 平澤内科医院、医療法人 友仁会 松島病院、杉山幸一、塩釜医師会 消化器部会、山田憲一、鈴木穂、黒本暁人、大井嗣和

亘理郡医師会

一般社団法人 亘理郡医師会、三浦俊治、松村吉史、熊谷

明、工藤克昌

名取市医師会

毛利虎一、星勝彦、佐々木英彦、小林芳江、原田雄功、金澤義彦、桑島一郎、曾我良輔、佐藤滋

黒川医師会

吉岡まほろばクリニック、富谷医院、医療法人 盟陽会 富谷中央病院、遠藤敦

加美郡医師会

医療法人 佐々木胃腸科、一般社団法人 加美郡医師会、大山匡

大崎市医師会

一般社団法人 大崎市医師会、(医) 星眼科医院、医療法人社団 慈篤会 三浦病院、岩渕仁寿、古川星陵病院、沼田功、医療法人 社団 千葉医院、有馬和夫、佐藤寛、佐藤和朗

遠田郡医師会

一般社団法人 遠田郡医師会、美里町立南郷病院、熱海智章、野崎公男、袖井文二

登米市医師会

一般社団法人 登米市医師会、八嶋中央診療所、菅原盛家、三浦守正、佐藤厚史、二瓶次郎、遊佐不三雄

桃生郡医師会

一般社団法人 桃生郡医師会、真壁病院、伊東正一郎

石巻市医師会

佐藤三吉、一般社団法人 石巻市医師会、阿部雄悟、館田治、熊井則夫、荒井啓史、山内哲、渡辺充、齋藤潔、川原田博章、阿部淳一郎、久門俊勝、宮城秀晃、古山元之、佐久間健彦、佐藤尊嚴、相沢正孝、大場泉、池田理一郎、中山孝之、土井洋、二宮健次、鈴木明宏、鈴木廣、高橋邦広、小林隆夫、高屋りさ、山本博尚、千葉淑朗、伊藤健一、坂井武昭、岸幹夫、佐藤清壽

栗原市医師会

医療法人社団 ささき産婦人科クリニック、栗原市立栗原中央病院、菊田公一、佐々木浩、栗原市病院事業 栗原市立若柳病院、栗原市病院事業 栗原市立栗駒病院、高橋和彦、佐藤政子

気仙沼市医師会

笹原政美、移川哲、森田潔、森良一郎、村岡正朗

東北大学医師会

小池智幸

■尚仁会

妹尾重晴、伊藤広通、伊藤隆唯、岩渕利光、菊地義文、及川登、今谷晃、佐藤英幸、小野寺博義、菅原忠興、渡辺浩光、湯村医院、野崎公男、鈴木邦彦、與那原稔、齊藤順

子、安海清、下田唯清、菊地隆三、吉田洋一、高須充子、枝幸基、大平誠一、内緑、飯島克則、富永現、野村暢郎、濱田史朗、岡本裕正、佐藤稔、持田淳弘、小林光樹、上野孝治、新妻宏文、真野浩、赤羽武弘、田所慶一、田村明、奈良志博、北川靖、野口光徳、遠藤到、奥野洋、貝山仁、岩崎隆雄、菊地孝夫、菊田公一、桑島一郎、後藤昌司、佐藤修一、小泉勝、小池智幸、西村敏明、川原田博章、内海潔、樋渡信夫、平井敏、有川正志、阿見麗子、阿部出、阿部靖彦、伊藤喜和、伊藤薰、井上淳、宇都宮恭子、横沢聰、甘糟仁、関川明宏、岩井涉、宮崎豊、玉井恵一、金笑奕、金澤義丈、熊谷明、後藤千秋、高橋成一、高山敦、根本勝也、佐藤玄徳、佐藤謙、三浦達也、三浦敦司、山形倫、山本毅、宍戸和夫、小原範之、小野寺啓、小林貞夫、松本諒太郎、上野義之、真山享、石井元康、石田良子、赤井裕輝、千葉守、千葉正道、川村武、船場泰文、相澤宏樹、大樂紀子、大樂尚弘、大根田絹子、大森信弥、大内啓志、大矢内幹、猪股優志、鍋島立秀、塙誠、北村英武、本郷道夫、鈴木裕、廣田衛久、檜尾好徳、濱田晋、齊藤真弘、菊地悟、遠藤博之、熊谷裕司、白井勇太、清野弘明、梅村賢、榛澤清昭、鈴木慎二、米地真、渡辺智子、江川春延、平田徹、木村智哉、関口淳一、大方俊樹、羽鳥重明、野口哲也、齊藤道也、小林芳江、林晋太郎、松田泰徳、木田真美、村上学、佐藤恒明、黒羽正剛、中山裕一、佐藤弘房、尾花伸哉、平井完史、平井秋

■宮婦連

七ヶ浜町婦人会

伊藤志久子、佐藤美代子、三島知恵子、千葉志美枝、相澤由美子

女川町婦人会

遠藤悦子、岸サワ子、佐藤えい子、勝又菊枝、小山栄子、東海久美子、木村佳代子、梁取礼子、鈴木信子、高橋京子

金成婦人会

千田京子、渡辺和子、鈴木美千代

遠田郡地婦連

小牛田地区 鑑清枝、涌谷町地域 瀧川澄江、青生地区 菊地千恵子、阿部豊子、伊勢邦子、加藤てる子、我妻すみ子、鎌田幸子、岸本武子、菊地佳江、菊地京子、及川淑子、橋本迪、熊谷たか子、古川光子、御守克子、荒川たえ子、高橋昌子、今野智子、佐々木紀世子、佐々木京子、佐々木京子、佐々木慶子、佐々木信子、佐々木千代志、佐々木眞喜子、佐竹高子、佐野優美子、氏家せつ子、手嶋弘子、青沼とみ子、斎春子、石橋佑子、石崎賀子、石崎容子、川名イクリ、村上くに子、大西徳子、大石富久子、大柳敏子、中坪地区

栗野トシ子、渡辺香代子、渡辺邦子、東山良子、南郷地区 佐々木敬子、片山幸枝、本間俊子、木村幸枝、木村保子、木村陽子、門田幸子、門田秀子、野崎寿美子、柳田豊子、鈴木タキ子、鈴木桂子、鈴木敏子、高橋ナミ子、高橋節子、大村涼子

白石市婦人会

岡崎好子、栗原幸江、佐久間美紀、佐藤みや子、佐藤晴代、小畑けい子、小野律子、石川照代、草野いく子、半沢みづ枝

塩釜市地域婦人団体連絡協議会

阿部嶋衛、我妻キクエ、佐々木和惠、三浦あいこ、小松ユミ、小野秀子、石川とし子、千葉知子、浅野ひろ子、大戸ミツ子、中村和子、鈴木綾子、鈴木宮子

志波姫婦人会

三浦末枝、菅原峰子、代表 相馬桂子

白石市地域婦人団体連絡協議会

吉川淑子、志賀千賀子、大野のり子

多賀城市婦人会連合会

櫻井やえ子、笹原うた子、伊藤輝美、小幡公子、阿部純子、阿部多枝子、阿部登代子、伊藤マサ子、伊藤よしこ、伊藤喜久子、伊藤啓子、伊藤幸子、伊藤晶、伊藤誠子、伊藤道子、伊藤美津枝、引地あき子、遠田千恵、遠藤弘子、遠藤八千代、屋代栄子、鎌田とき子、菊地なつえ、菊田たか子、菊田百合子、吉田多江子、及川順子、宮崎みち子、郷家弘枝、熊井紀代子、後藤みよ子、後藤儀子、後藤重子、高橋みき子、根本菊江、佐々木けさよ、佐藤セツ、佐藤郁子、佐藤照子、佐藤八重子、佐藤洋子、佐伯慶子、斎藤しつい、斎藤美代子、三浦加代子、三峰明美、山口かよ子、酒井喜美子、小沢文恵、小幡孝子、小野くに子、小野雅代、小野絹子、小野精子、小野聰子、小林由美、庄子よし江、松浦富美子、松村敬子、松野和子、諏訪部茉美子、西とし子、斎藤裕子、斎藤良子、石塚美代子、千葉みづ子、相沢良子、相澤教子、大宮富美子、大橋礼子、大内英子、大内芳子、只野孝子、長谷川斐子、長内文子、田村紀子、塗達子、渡辺とめ、渡辺千代子、渡辺桂子、東海林ふじ子、白瀬宣子、半澤はるみ、武田みゆき、平山照司、平山裕子、平野美津江、米澤まさ子、片桐弘美、本郷直子、本郷芳子、本郷裕子、矢吹精子、友野美津子、梁川典子、鈴木キク子、鈴木みつい、鈴木安子、鈴木英子、鈴木絹子、鈴木誠子、櫻井美恵子、櫻井陽子、眞山祐子

大和町吉岡婦人会

江本かつ子、佐々木登志子、児玉久子、若生みさを、庄司詳子、清野邦子、浅野洋子、曾根秀子、村田貞子、長谷川ゑい子、波間妙子



センター募金をいただいた法人・個人

2017年～2024年5月31日まで受付分
順不同・敬称略
寄付当時の所属で名簿の記載をさせていただきました。

大和町宮床婦人会

鎌田真知子、熊谷順子、浅野よし江

大和町吉田婦人会

今野玉枝、佐々木裕美、堀籠美江子

名取市婦連

太田裕子

花山婦人会

千葉とくみ、及川喜留子

筆甫婦人会

目黒房子

大内婦人会

荒祥子、森れい子、石田真利子

丸森婦人会

上村文子

利府町婦人会

伊藤喜美子、亀山律子、鈴木祐子、伊藤みつ子、伊藤恵子、永塚清子、貝山昭子、橋本こずえ、郷家百合子、佐々木京子、佐藤ちよ、小林いく子、西澤久子、石橋節子、曾根とみ子、袋浩子、大槻イワ子、大友明美、長井礼子、白木由美、尾形静子、品部陵子、本間美代子、木村みゆき、林せつ子、櫻井郁子、高橋良子

東松島市大塩婦人会

高橋沙代、河嶋清子、佐藤豊子、三浦絢子、千葉成子、浅野美枝子、津田美枝子、田中敬子、片岡君江、木村礼子

若柳婦人会

及川恵美子、高橋憲子、佐々木実千子、三浦千代、西島たか子、石川隆子、千葉和子、川嶋祐子、長澤満喜子、鈴木ひで子

荒浜婦人会

森恵子

宮地域婦人会

我妻洋子、阿部暢枝、我妻美枝子、関根智子、佐藤ヨキ子、山家章子、菅原礼子、菅生ゆう子、大沼いわ子、大庭栄子、丹野とく、齋佳子

松岩婦人会

熊谷洋子、高田千秋、佐藤葉子、新沼照子、鈴木玲子

石越町婦人会

金ますみ、金澤いく子、高橋弘子、佐々木ゆき子、佐々木八重子、菅原京子、千葉喜久子、千葉秀子、川嶋敦子、高橋幸子

米山婦人会

及川きえ子、後藤直子、佐々木きよ子、佐々木美代子、佐々木邦子、三浦きさ子、主藤かつ子、菅原清子、梅本とね子、高橋ひさよ

栗駒婦人会

菊地寿美子、佐藤かち子、佐藤多恵子

亘理町地域婦人団体連絡協議会

逢隈婦人会・吉田西部婦人会・吉田婦人会・荒浜婦人会・

亘理婦人会

稻井婦人会・大島婦人会

■みやぎよろこびの会

千葉昌男、萬里崎吉政、加藤春男、後藤ふじゑ、佐藤美千子、中川ユリ、齋藤ミツ子、近江弥栄子、菅間和子、佐藤たまを

■個人

渋谷大助、石黒典子、浅野篤、大山勝彦、高橋啓、笠羽あさみ、鎌田宏、金野多江子、正宗淳、只野一宏、長谷川圭三、渡部英夫、内海春壽、鈴木八郎、佐藤朝子、菅原伸之、佐藤源三、櫻田良子、オオハタヨウコ、伊藤哲也、稻垣晃、加藤秀則、関口清、菊地さおり、久道貴子、久道真一、久保田光子、宮川健、金俊夫、熊谷美和子、五十嵐紀子、佐々木博司、佐藤徳嘉、佐藤京子、三塚篤、市川信昭、小田切千恵、西條尚男、川嶋ミヨ、村山すみ子、村上裕重、中村繁子、中澤きく子、土井きよゑ、藤原しのぶ、武者盛宏、伏見とま子、鈴木ゆき子、高橋久子、松坂英明、早坂純、阿部英見、阿部美代子、塩崎晴朗、佐野登喜子、織田信夫、清藤恭雄、曾根サイ、木村毅、阿部利子、安住泰子、岡嶋泰子、亀岡直樹、亀山省吾、橘川光男、犬飼健郎法律事務所、佐藤康治、佐野國男、山口正一、福地孝、面川和信、五島さよ子、山口正彦、早坂浩二、高橋正子、阿部はづ江、佐藤好子、齋藤吉光

■職員

鷺尾尚子、布田直樹、田代孝、盛田美樹、及川貴司、佐藤秀逸、石川宏一、村上裕一、渡辺浩之、熊谷和夫、泉田京子、西條靖、永窪紀代美、青木晶、奥山里恵、伊藤尚人、奥山彬、杉本武彦、菊地章子、大友義孝、岩渕光起、佐藤真由美、佐藤由紀、齋藤千晴、菊地永一郎、小齋秋、高橋裕子、橋本真里子、熊谷洋美、高橋期子、佐藤亘、小笠原涉、中川知恵、中川朋美、田名部朋子、武田千春、齋藤純子、高橋尚美、佐藤しげみ、小野千恵美、高山美和、今野直樹、阿部遥菜、井上眞由美、鈴木里恵、三部哲也、針生一恵